

Sunny Side

Letter

Vol. 28

3

2015-2016

ITC “Leading the Way...”
先頭を切って...

Japan 「行動して解決を」
Region “Action & Solution”

絆を深めて

～時代に合わせた改革を～

Contents

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 タイトル・テーマ | 8-9 Focus-この人に聞く |
| 2 会長メッセージ | 継続表彰者・新入会員紹介 |
| 3 カウンシル第2回会合報告 | 10 カウンシル第1・2回会合決算書 |
| 4 Council speech contest | 11 カウンシル第3回会合案内・新役員 |
| 5-7 他クラブ訪問 | 12 カウンシル第3回会合プログラム |



Council No.4 President 28th

絆を深めて

～時代に合わせた改革を～

第2回会合を無事終えて
クラブ訪問 からの学び
会員の皆様に感謝



仁熊史枝 Niguma Fumie

入梅も近くなりました。会員の皆様お変わりございませんか。

第2回カウンスル会合は3月25日多くの会員、ゲストの皆様をお迎えしてホテルグランヴィア岡山で開催いたしました。プログラムはITCのメインイベントとも言えるスピーチコンテストでした。さすがクラブから選出されたスピーカーの皆様、とても白熱した素晴らしいコンテストでした。日本語の部で優勝されたのは、岡山クラブの佐山昌子さんでした。英語の部ではひろしまクラブの狩谷美穂さんが出場されました。お二人は日本リージョン大会のスピーチコンテストに出場されます。ご健闘をお祈りいたします

緊張した雰囲気をはらりと変えたのは、高山敦子様、乙野靖子様お二方の抱腹絶倒の英語落語でした。お陰様で、和やかな雰囲気の中で閉会を迎えることが出来ました。

第3回カウンスル会合は6月13日ホテルグランヴィア広島で開催致します。プログラムは妻井令三（つまいれいぞう）氏を講師に迎えて、「ヒトの知的活動とコミュニケーションメソッドの幕開け」と題して、講演していただきます。ワークショップは「アサーション～ユマニチュードの手法を学ぼう～」です。

ITCの基本であるコミュニケーション技術の勉強です。しっかりと学んでこれからのITC活動に役立ててください。

今期できる限り、クラブ訪問を致しました。訪問させていただいたどのクラブも、しっかりと活動をされていて、とても暖かく迎えて下さいました。

会員の皆様お互いにクラブ訪問をしてください。他クラブを訪問するととてもいい刺激を受けます。そしていろいろと学ぶことが沢山あります。

今期、会長という大役をお受け致しました。役員の皆様の支えと会員の皆様の暖かいご協力で何とか無事大任を果たせそうです。有難うございました。

Council No.4 28th 第2回会合 **力走**

2016年3月25日 ホテルグランヴィア岡山にて

11:00-15:30 大会テーマ「力走」

来賓 山陽新聞社専務取締役 土佐直樹様
 大阪クラブ会長 早川住江様 阪神クラブ 但野真理子様
 姫路クラブ 前野万里様 ITCメンバーシップ 高山敦子委員長
 リージョン国際交流 乙野靖子委員長
 リージョン編集者 和田晴子様 リージョンCLO 村山紀子様

プログラム 「スピーチコンテスト」
 「英語落語」



第1部のスピーチコンテストに続き、第2部では、淡路クラブの高山敦子さんと北摂クラブの乙野靖子さんの英語落語が披露された。4つのクラブに所属されているという高山さんは、アドリブありの独特の語り口で会場を盛り上げ、コンテスト後の聴衆の緊張を一気にほぐした。また、芸名「北摂亭茶目吉」こと乙野さんの3つのショートストーリー museum (美術館) Florist (花屋さん) marriage (結婚) を披露。



中でもFloristでは、「しゃべる花はある？」と尋ねる横柄な客をからかって Florist が、
 “Yes! All our flowers can speak!”
 (はい、うちの花は皆しゃべりますよ。)
 “Why don't you ask them their names?”
 (話しかけてみてはどうですか?)
 これを真に受けた客が
 “Hey, you! What's your name?” と、
 ひとつひとつの花に話しかけるが…
 さて、どのようなオチだったのでしょうか？ (答えは項末に)



茶目っ気たっぷりの語り口で聴衆を引きつけ、オチで会場を笑いの渦に巻き込んだ。



答くちなしの花だけしゃべらなかつた

Council Speech Contest

Congratulations!



日本語の部



英語の部



佐山昌子
岡山クラブ



狩谷美穂
ひろしま
クラブ

審査員
講評



土佐直樹審査委員長 私は20年間新聞記者として書くことを専門としてきましたが、話す事と書く事には共通点があると考えています。聞き手、読み手に一体何を訴えたいのか、訴えたい事をうまく表現しているか、相手に共感され受け入れられているかがどちらにも重要です。本日もそれが分かりやすく表現できているかに主眼を置いて聞きました。皆さんの日ごろ感じている事がしっかりと伝わってきました。点をつけるのが苦痛でした。



早川住江審査員 スピーカーの皆様大変お疲れ様でした。今日はゆっくりお休みください。私はスピーチは、ほんの少しでもいいから社会性や、笑いを誘うような内容がほしいと考えています。しかし、笑いを誘うのはとても難しいことですね。いつも審査の際もめるのですが、本日はもめませんでした。1位、2位、3位の方、本当は二人か三人ずつお名前を書きたかったのですが、お一人ずつしか名前を書けないのが残念でした。本日は大変楽しませていただきました。

但野眞理子審査員 本日は大変バラエティに富んだスピーチを聞かせていただきました。私の持論としては、スピーチの内容が全てと考えておりますが、本日はそれに加えて、導入の部分にも注目をさせて聞かせていただきました。一人のスピーチに対して、聴衆は10秒から20秒くらいしか集中を保てないとも言われており、導入の部分がうまくいくかどうかで、聴衆側の集中力が大きく異なってきます。導入がうまくいくと、スピーカー側でもリラックスして気持ちよくスピーチすることができ、聴衆側も安心して楽しんで聞くことができます。本日のような、10人ものスピーカーの皆様スピーチが実施されるような際には、なおさら重要になってくるのではないのでしょうか。

第28期スピーチコンテスト委員長 原 順子

皆様のご協力で第28回スピーチコンテストを無事終えることができました。ここに深く感謝申し上げます。小倉千真里プログラムリーダーの堂々とした進行に添って滞りなくコンテストが進められました。

日本語の部

優勝者 佐山昌子（岡山）
 カテゴリ 鼓舞するスピーチ
 論題 信念
 題目 エンジョイ エイジング
 2位 永嶋順子（九州）3位 早津聡子（岡山あくら）

英語の部

狩谷美穂（ひろしま）
 カテゴリ 説得するスピーチ
 論題 Communication
 題目 POWERtalk POWERmusic

以上の結果7月リージョン大会へ佐山昌子会員と狩谷美穂会員の出場が決定いたしました。お二人の健闘を心よりお祈り申し上げます。



他クラブ訪問

福山



ひがし広島クラブ

インスピレーション

新緑萌ゆる 爽やかなる今
あなたとの時を大切に過ごしたい
優しい眼差し とぎすまされた
その言葉

5月6日(金)、東広島市・龍王山の麓にある「憩いの森公園」で開かれたひがし広島クラブの野外例会に参加しました。会場のセミナーハウスは、月テーマ「新緑のひらめき」にぴったりの緑豊かな公園の中にありました。この日はあいにくの雨でしたが、ひろしま、福山、バイリンガル西条クラブ会員のほか、一般ゲストも大勢見えていて、37名の参加によるにぎやかな例会となりました。

ビジネスのあとは、みんなで昼食。ひがし広島クラブが手配してくださったおいしい仕出し弁当をいただきました。「東広島市にこんな会があるなんて知らなかった」「例会に参加したおかげで、久しぶりに友人と再会できた」などなど会話が盛り上がり、ランチタイムはまさに交流の場となりました。

13時30分、いよいよメインプログラム「金子みすずの世界」の始まりです。どんな風にもみすずの世界が展開していくのだろう、表現されるのだろうと、胸をわくわくさせながら、プログラムリーダーの第一声を待ちました。

エリザベト音楽大学を卒業後、広島を中心に演奏活動を続けているグループ「レガロ デッサムジカ」(イタリア語・音楽の贈り物)による歌と弦楽の調べ、会員のナレーションが静かに流れていく中で、会場は「みすずの世界」に包まれていきました。「大漁」「お魚」で始まったみすずの童謡歌曲は全部で16曲。優しさの中に鋭い眼差しを感じさせるみずみずしい言葉に浸りながら、

26歳で終わったみすずの波瀾万丈の生涯にも思いを馳せました。



続いてはリラックスタイム。ヨガの指導者である会員が毎例会行っているひがし広島クラブ自慢のプログラムです。ストレッチを中心とした10分程度の軽い運動ですが、言われるままに体を動かしていると、いつの間にか体がほぐれているから、不思議です。

時間はあっという間に過ぎ、第一副会長による次回例会案内の後、会長が閉会宣言を行い、5月例会は無事に終了しました。

(報告・福山クラブ会員)



他クラブ訪問



5月13日（金）、瀬戸内クラブの5月例会に参加させて頂きました。瀬戸内クラブは1992年にチャーターし、今年25年目に入ります。会場正面には、チャーター時のメンバーにより手作りで作成されたという、ベルベルット地にバラのパッチワークが施されたクラブ旗が掲げられていました。



会場は、儀典委員の方がお住いの因島から持参された卯の花が清楚に飾られており、お茶菓子のピールも、因島のご自宅のザボンから作られた手作り菓子で、あたたかみあふれるしつらえに、緊張がほぐれ、ほっこりした気分になりました。

10名という少人数のクラブなので、運営は全員参加型。毎回全員が何らかの重大な役を担われており、複数の役を担われる方もいらっしゃいます。この日も会員全員が出席されていました。



開会1分前には会場がシーンと静まりかえり、静寂に包まれました。皆さんの会に対する一方ならぬ思い入れがヒシヒシと伝わってきた一瞬でした。毎回会議の前に滑舌の練習のためにされているという「お口の体操」も、一緒にさせて頂きました。

今回の教育プログラムは「評価」で、スピーチに対し、グループに分かれ真剣にディスカッションされていました。とても驚いたのは、私と同じ3年目の会員の方が、プログラム全体の総評を毅然と発表されていた事です。全員参加型のクラブでは一人一人のメンバーの方の成長が、通常より何倍も早いのではないかと感じました。



会員の方によると、このクラブはしっかり者が多く、ITCが大好きで、ITCで学べる事を一生懸命マスターしようとする人が多いとの事。なるほど、みなさん前向きに真剣に取り組まれている事が、この例会に出席させて頂いただけでもよく分かりました。アフター例会にも少しだけ参加させて頂きました。1Fの喫茶でみなさんヨーグルトを召し上がるのが定番だそうです。たわいない会話から、結束の固さを垣間見る事のできたひとときでした。今期のクラブ年間テーマ「みんなが主役」の通り、ひとりひとりが主役の、いきいきとした、とても素敵な皆さまでした。（報告・ひろしまクラブ会員）



他クラブ訪問

ひろしま   関西クラブ

関西クラブ 40 周年記念例会に参加して



5 月 11 日、関西クラブ 40 周年記念例会が、ウエスティンホテル大阪にて開催されました。

開会 1 時間前にも関わらず、ホテルエントランスで素敵な笑顔で迎えてくださった素晴らしいホスピタリティに感動！

ITC 宣誓は、関西クラブ唯一の男性メンバー、山本康司さん！

午前の部は、座談会形式で、クラブ発足の秘話を紹介。会員全員が、壇上で入会の動機や今後の目標などを川柳やユーモアを交えて自己紹介。出席優秀賞を授与された ITC 歴 32 年の岸本信子さんは、これまで 322 回の例会で欠席したのはなんとたったの 1 度だけ！「入院の度に退会を考えたが、退院すると真先に居心地の良い ITC を優先していた」というコメントが印象に残りました。



午後の部は、元タカラジェンヌの三城礼氏の講演とコンサート。子どもの頃からの夢を実現させ、トップスターまで上り詰め、結婚を機に退団。その後英語を習得し現在グローバルに活躍される姿は ITC の精神と相通じるものがありました。コンサートでは、現役を離れて 30 年とは思えない歌声に魅了されました。例会は終始、笑いと感動、そして ITC 愛に溢れ、記念テーマ「共に、煌めく」にふさわしい心に残る記念例会でした。
(報告・ひろしまクラブ会員)



熊本地震災害での被災者の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。
カウンスル No. 4 第 3 回会合で義援金を集めます。会場に募金箱を設置いたします。
カウンスル No. 2 六甲クラブより義援金をお預かりしており、合わせて NHK を通じて被災地にお送りしたいと思います。皆様のお気持ちを、ご協力おねがいたします。
カウンスル No. 4 第 28 期 役員会一同

Focus

この人に聞く



福岡クラブ 増田哲子

この度、伊勢志摩サミット「世界に届けたい日本」フォトコンテスト「スマホ部門」で優秀賞を受賞しました。首相官邸での表彰式がカウンスル No. 4 スピーチコンテストと同日ということで、急遽代理のスピーカーをお願いして表彰式に出席しました。全国から、

17,000点を超える応募があり、ベストショット賞が1名、優秀賞が3名でした。受賞した写真は阿蘇、高森の廃校になった小学校で偶然出会った子どもたちをスマホで撮ったものです。木造の校舎は忘れていた子どもの頃の記憶を呼び覚まし、日本の原風景がそこにありました。この写真は、写真集や政府広報誌、ウェブサイト等に掲載されるそうです。サミット関連施設でも展示され、写真集はサミットに参加する各国の代表団に配布される予定です。首相官邸での表彰式では安倍総理とお会いすることができ、夢のような一日でした。心に響いた写真で日本の魅力を世界に届けることができればうれしいです。



自立した女性への挑戦

ひろしまクラブ 吉岡裕子

～ITC 歴 30 年の積み重ねを御守りとして～

2年前、「レモン好き」が高じて、広島を誇るオーガニックレモンから精油の製造とそれを使った製品を販売する会社を立ち上げました。「広島県のレモンを世界に広めたいね」「レモンの健康への素晴らしい働きを多くの人にわかってもらいたいね」と壮大な夢を語りながら女4人、コツコツと小さな工房でレモンの皮をむき、レモンオイルを作っています。今年は1tの有機レモンを大崎上島の農家から仕入れました。約4kgのレモンから10mlほどの精油が作り出されます。果汁の搾汁と精油製造の工程をやっと終え、今はラベル張りや箱

詰め真っ最中。70歳を目前にしての起業、それはITCでの学びが礎となつての自信からの挑戦でした。一個一個の質のいいレモンから生まれる高品質の精油は、まるで個々の会員が個性を出し合つて作り出されるITCの学びのようです。そして、30年学び続けた多くのトレーニングから凝縮されたものが現在の私を作り出してくれているのかなと思います。私にはITCから得た有形無形の宝があります。それを、たくさんの人に伝えることがITCを学んできた私の務めだと思っております。



Focus — この人に聞く



自尊心をもつことの大切さ ひろしまクラブ 高木彬子

企業の中にどっぷりつかって、同じ仕事の繰り返しが当たり前になると、何の進歩も起こらないのです。そんな折出会ったITCは、「このような訓練の仕方もあったのか」とすべてが新鮮でした。これが創設者アーネスティン・ホワイト女史の先見性、他との差別した組織の優位性なのだとその感動は今も消えることはありません。私は企業人として経営に参画し、その体験の中で人材育成のプログラムにも関わったことがありますが、この会に出会えて、リーダーシップの真の意味を理解することができたことは、本当に幸せだったと感謝しております。

多様なメンバーの中から一年毎に組み替えられる新しいチームが、会長テーマにそって実践し、評価しながら、個人と組織の成長が一体感で行われる。このトレーニングシステムの独自性は、日本のいろいろな組織活動がある中で最も優れるものだと信じています。

過去のどの時代よりもコミュニケーションの重要性が問われている現在、もう一度組織の原点に立って見直し、私たちの参加している組織の価値観を共有し、自尊心をもつことが今のITCの会員の方々にとって一番大切な要素のように思えてなりません。ITCはクラブ活動が原点です。

祝

継続会員表彰者

福山クラブ 出原祐枝 30年	九州クラブ 土田美奈子 30年	福山クラブ 平地禮子 30年
福山クラブ 児玉晴代 30年	福山クラブ 加藤照恵 30年	福山クラブ 児玉明美 30年
福山クラブ 武田綾子 30年	福山クラブ 米門公子 30年	福山クラブ 倉田真澄 30年
岡山クラブ 黒瀬智子 30年	福山クラブ 豊田麗子 30年	岡山クラブ五十嵐起久代 30年
岡山クラブ 中島洋子 30年	岡山クラブ 黒住裕子 30年	岡山クラブ 黒住祥重 30年
岡山クラブ 武田美代子 30年	岡山クラブ 佐藤睦子 30年	岡山クラブ 佐山昌子 30年
ひろしまクラブ藤岡敬子 20年	岡山クラブ 和田晴子 30年	
	岡山クラブ 村山紀子 20年	岡山あくらクラブ原順子 20年

今期 新入会員

九州クラブ 金子宣子 ひろしまクラブ 島崎礼子 福山クラブ 吉田陽子 岡山クラブ 大森陽子
伊庭あや 吉田直美 安芸クラブ 川野登美子 沖野直子 京才さとみ

小学3、4年生の時の担任の先生が野村剛先生（佐々木禎子さんの担任の先生、「千羽鶴の願い」の著者）で、私は野村先生から平和教育を学びました。そしてアメリカへ留学した大学生時代にネイティブの先生や教室の生徒たちに、私のつたない英語のスピーチ Mr. NOMURA を涙を流して聞いてもらった経験があり「私は広島人として世界平和に貢献できたかも。将来も何か貢献できたら」と想いを秘めて ITC へ入会致しました。 沖野直子

ITC 日本リージョン カウンシルNo.4
第28期第1回会合 予算書・決算書

日時 2015年11月16日(月)

場所 福山ニューキャッスルホテル

収入の部

科目	予算額	概要	決算	概要
会費(全日)	550,000	5,000円×110名	560,000	112名
会費(半日)	20,000	2,000円×10名	32,000	16名
合計	570,000		592,000	

支出の部

科目	予算額	概要	決算	概要
会場費	108,800	翠の間	108,800	
会場費	10800	梅の間	10,800	
サービス料	11,960		12,737	
食事代	385,000	3,500円×110名	399,776	3,500円×112名 486円×16(加味代)
小計	516,560	ホテル見積金額	532,113	ホテル支払額
登録	0		0	
会計	500		0	
受付	1,000		0	
儀典	2,000		300	用紙・コピー代
会場	10,000		10,000	演題・受付花代
接待	20,000		39,711	お菓子・紙コップ
昼食	500		0	
広報・写真	1,000		888	CD・写真
垂れ幕作成代	10,000		5,000	双葉印刷(原)
コーディネート			2,000	次ぎへの送料
小計	45,000		57,899	
差引残高	8,440		1,988	
総計	570,000		592,000	

カウンシルNo.4 第28期第1回会合

カウンシルNo.4 会長 仁熊 史枝
 コーディネーター 服部 英子
 コ・コーディネーター 武市 福美
 会計 山本 映子

日本リージョンカウンシルNo.4
第28期第2回会合
決算書

日時:2016年3月25日

場所:ホテルグランヴィア岡山

(収入の部)

費目	収入	適用
会費(全日)	580,000	5,000×116=580,000
会費(半日)	14,000	3,500×4=14,000 審査員食事代
会費補助	22,000	2,000×11=22,000
合計	618,412	

(支出の部)

費目	支出	適用
会場費:フェニックス	100,000	適用
室料:オーキッド	20,000	
食事代	413,000	3500X118
マイク・技術・ステージ	30,000	
ワイヤレスマイク	12,000	
コーヒー追加分	5,500	500X11
サービス料	12,550	
消費税	14,404	
登録・受付	0	
儀典	250	
会場・飾り付け	3,000	
接待	1,760	
昼食		
広報	734	
写真・広報		
事務・通信費	4,344	コーディネート(荷送料)
雑費	870	レターパック返却用:360円 2回会合用:510円
予備費		
合計	618,412	

カウンシルNo.4第28期第2回会合 会計
 コーディネーター 室賀 巖子
 コ・コーディネーター 時光 育子
 カウンシルNo.4 会長 島村 忍
 仁熊 史枝

カウンスル No.4 第3回会合 プログラム

講演とワークショップ



講師 妻井 令三 氏 (つまいれいぞう)

公益社団法人 認知症の人と家族の会 岡山県支部顧問

講演 「ヒトの知的活動とコミュニケーションメソッドの幕あけ」

プロフィール 昭和 12 年岡山県高梁市生まれ
岡山大学法文学部史学科卒 山陽放送(株)入社
退職後、(社)認知症人と家族の会 結成

主な経歴 岡山県介護サービス評価部会委員・岡山人権教育推進委員会委員・川崎医療福祉大学非常勤講師・
ノートルダム清心女子大学非常勤講師 ほか

ワークショップ 「アサーション～ユマニチュードの手法を学ぼう～」

アサーションとは？

より良い人間関係を築くための自分も相手も大切にしたい自己表現方法

ユマニチュードとは？

「見つめる」「話しかける」「触れる」「立つ」という4つの方法が柱となっている介護ケアの方法

2016-2017 年度 第 29 期 カウンスル No.4 役員

会 長 重中 祥子 (ひろしま)
第一副 村上 洋子 (ひろしま)
第二副 青木 和恵 (安芸)
書 記 田島 久子 (安芸)
会 計 藤井 啓子 (ひろしま)
議会法規 河尻 公子 (ひろしま)
編集者 米門 公子 (福山)

第 34 回 日本リージョン年次大会 大会テーマ 「懐古 挑新」

“Visit the Old, Challenge the New”

日本リージョン HP <http://www.itcjr.jp/>

開催日：2016年7月4日(月)・5日(火)・6日(水)

場 所：ホテルグランヴィア京都

福山クラブ 30 年記念例会

日 時：2016年6月24日(金) 11:30-15:30

場 所：福山ニューキャッスルホテル3階

編集後記



仁熊会長、重中 Web 委員長をはじめ、皆様の温かなご協力のもと、Sunny Side Letter をお届けすることができましたこと、編集スタッフ一同、心より感謝申し上げます。会報誌を Web 上でという試みは今期で2年目となります。一字一句の重さと Up されるまでの緊張感、そして達成感は格別なものです。

Let's challenge an editor!

編集長 藤井啓子 スタッフ 松野千景 三宅慶子 谷本美寿子 吉岡裕子

ITC 宣誓

我々インターナショナル トレーニング イン コミュニケーション のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、
コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication
and Leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world

カウンスルNo.4 第28期 第3回会合 年間テーマ：絆を深めて

第3回会合テーマ【完走】

日時：2016年6月13日(月)

場所：ホテルグランヴィア広島

沼のしずかな日照りの雨の中 青い葎がおまへを傷つけ
かきつばたの火がゆらゆら燃える 雨が、くもが、水が、林が
おまへたちまでわたくしなのであるから われわれはいつたいど
うすればいいのであろう けりが滑れば 黄金の芒

宮沢 賢治

【午前の部】

開会挨拶	会長 仁熊 史枝	11:00
ITC 宣誓	安芸クラブ会長 藪田 邦子	
インスピレーション	福岡クラブ会長 井上 弘子	
会長挨拶・来賓紹介	会長 仁熊 史枝	
ゲスト紹介	第二副会長 金子 三屋子	
ビジネス	議長 仁熊 史枝	11:08
表彰	第二副会長 金子 三屋子	
役員就任式	インストラリングオフィサー 豊田 麗子 (福山)	
審議	議長 仁熊 史枝	

【昼食】登録・資格認証サイン・資料物品渡し

【午後の部】

来賓紹介	会長 仁熊 史枝	13:00
ゲスト紹介	第二副会長 金子 三屋子	
プログラム	プログラムリーダー 高橋 真弓 (ひろしま)	
第1部 講演	「ヒトの知的活動とコミュニケーションメソッドの幕あけ」 講師 妻井 令三氏 (認知症と家族の会岡山県支部顧問)	

【休憩】

第2部ワークショップ	アサーション ～ユマニチュードの手法を学ぼう～
コメント	妻井氏
ヨガ	井手畑 裕紀 (ひがし広島)

タイマー紹介	有馬 みどり・吉長 あけみ (ひがし広島)	15:00
出席者報告	登録委員長 坂本 公子 (ひがし広島)	
コーディネーター挨拶	青木 和恵 (安芸)	
アナウンスメント	次期第一副会長 村上 洋子	
クロージングソート	ひろしまクラブ会長 村上 洋子	
閉会挨拶・閉会宣言	会長 仁熊 史枝	15:10
CMT 「会合会場」		15:15

ホステスクラブ / ひろしま・安芸・ひがし広島

コーディネーター / 青木和恵 (安芸) コ・コーディネーター / 萱島頼子 (安芸)

【会合出席者数】

クラブ	九州	ひろしま	福山	岡山	安芸	岡山あくら	瀬戸内	福岡	ひがし広島	無所属	合計
会員数											
出席者数											
ゲスト											
その他のゲスト										総合計	